

アベ政治を  
許さず

参議院議員（比例代表）

2015年9月2日 Vol.12

# なたにや正義

## 安保法制関連ニュース



### 中谷大臣が答弁を撤回

本日の特別委員会是一般審議が行われました。民主党からは白眞勲議員、藤田幸久議員、前川清成議員が質問に立ちました。

まず白議員は、劣化ウラン弾の輸送に関する本委員会での審議を取り上げ、「8月3日に中谷防衛大臣は『他国の劣化ウラン弾を自衛隊が輸送することができるかどうか、確定的に申し上げることができませぬ』と答弁したが、8月11日には『劣化ウラン弾を運ぶとなりますと、相当自衛隊、危険でありますので、これは当然運ばないということで相手先とも協議をしております』と答弁している。答弁内容が変わったのはなぜか」と質しました。これに対し中谷大臣は「運ばないことは一貫している。輸送については防衛省内で整理し、今後も保有することもなく、輸送も想定していない」などと答弁しました。さらに白議員は、『協議』とはどこまで協議しているのか」と質したところ、中谷大臣から「法案の中身については日米で包括的に協議をしているが、劣化ウラン弾等の一つ一つについては協議をしていない」と11日の答弁内容を覆す答弁があった為、委員会が度々紛糾。その結果、中谷大臣が11日の答弁を撤回し、議事録の修正を希望する旨の発言があり、これを受けて鴻池委員長が理事会で議事録修正も含め協議することを発言し、質疑が再開されました。

次に質問に立った藤田議員は、ホルムズ海峡の機雷敷設について取り上げ、イランのナザルアハリ駐日大使が機雷で海峡を封鎖することを否定したことを政府として認識した時期について質しました。これに対して岸田外務大臣は「8月5日の白議員の質疑以降に6月の日本・イラク局長会議の報告を受けた」などと述べ、明確な答弁を避けました。さらに藤田議員は「イランが機雷を敷設しないのであれば、ホルムズ海峡を封鎖する立法事実がないという認識でよいか」と指摘したのに対し、岸田大臣は「イランがそういった意図を持っていることは政府として認識しているが、特定の国をあげて議論をお願いしているものではない」と述べるにとどまりました。

3番手として質問に立った前川議員は徴兵制に

ついて取り上げ、「安倍総理、中谷大臣は『徴兵制は憲法18条の苦役にあたるため憲法違反であり、ありえない』と何度も答弁されているが、なぜ徴兵制が『苦役』なのか、根拠は」と質しました。中谷大臣は「本人の意思に反して強制的に役務を課すことを禁止しているということであり憲法違反である」と従来の答弁を述べるのみで明確な根拠は示しませんでした。さらに前川議員は「昨年7月1日の閣議決定で9条が解釈変更された。国民は時の政権が解釈を変更し徴兵制も導入するのでは、と不安に思っている。徴兵制がありえないならば自衛隊法31条に『本人の意思に反して自衛隊に任用されることはない』と明記するのはどうか」と提案しました。これに対し中谷大臣は「ご意見として拝聴するが、自衛隊法に規定する必要はないと考える」と述べるのみでした。

### なたにやの「今日のひと言」

今回の憲法違反の法案によって、もっともリスクが高まる自衛官、自衛隊に対して、ほとんど現状を把握せず、その場限りの答弁を繰り返す中谷大臣。法案の提案者として、決してふさわしくなく、看過することはできません。

もう一度、衆議院から議論のやり直しや、法案の撤回しかありえません。

### 今後の特別委・開会予定

次回は4日(金)13時から開会の予定で、蓮舫議員、小西洋之議員が質問に立つ予定です。来週は8日(火)13時から参考人質疑を行う見込みです。

※参院・安保特別委員会での那谷屋の質問機会は決まっておりませんが、決まり次第、このニュース、またはHP、Facebook等でお知らせいたします。

発行：参議院議員 **なたにや正義** 事務所

〒100-8962 千代田区永田町2-1-1

参議院議員会館409号室

TEL: 03-6550-0409

FAX: 03-6551-0409

masayoshi\_nataniya@sangiin.go.jp

http://nataniya.jp/